

喜志西小だより



令和7年度 第3号
令和7年 5月30日
富田林市立喜志西小学校

いのちを守るとりくみ

楠 浩子

数年前、東北旅行をしました。そのホテルが震災後半年にわたって自主的に避難者を受け入れたと。被災初日、今ある食糧で一週間分乗り切る献立を作成し「おにぎりが一個であればそれを分け、譲り合いの精神でいきましょう」と。従業員の方々はご家族の安否を確かめる手段のないまま尽力されたそうです。これはと、現地で語り部ツアーに参加しました。

南三陸町立戸倉小学校は、10日前に完成した体育館で卒業式を実施するはずでした。運動場に避難。その後、複数用意していたマニュアルのうちどこへ避難するか。校舎上方か、50年前チリ地震での津波により校舎一階浸水経験から残していた高台避難か。しかし、そこは国道を超えたかなり距離のある場所。津波到着までに低学年がたどり着けるか。「低学年も高台へ行けます。」若い先生の発言で高台への避難を決め全員助かったそうです。新しい体育館は、いくつかの骨組みを残し流されました。

当時の恐怖、苦悩、苦労は言葉以上であろうと胸が詰まりました。子どもを預かる職業として、命を守る行動ができるか、その指揮ができるか、より深く考えた貴重な機会でした。

職員室でそんな話をしていると、ある職員が、当時宮城県にて被災したんですと。ただ事ではない大きな揺れに机の下にもぐり耐えた、町がみるみる水浸しになったと。縁のある出会い。彼の体験から学びたいと思います。

5月2日、本校においての地震避難訓練。何度訓練しても私の中には緊張感が走ります。「訓練のための訓練はしない」本校の考え方です。想定外を設定し倒壊により通行できなければどうするか。負傷者が出たらどうするか。思考し判断し議論しアップデートしていきます。そのほかにも、学年に応じた児童向けの事前事後指導用の資料を作成し学習しています。子どもたちはよく吸収しています。高学年ほど真剣に訓練する様子が見られました。

6月の日曜参観日には引き渡し訓練を実施します。保護者の皆様方にもご協力いただくこととなりますが、何卒よろしくお願いいたします。

大阪・関西万博に行ってきました！

5月23日（金）に喜志西小学校の全学年で大阪・関西万博に行きました。たくさん歩きましたが、子どもたちそれぞれが万博を楽しむことができました。

よしものステージに参加しました！



会場は多くの人でいっぱいでした。



人間洗濯機を見学☆



いろいろな体験もできました！



子ども見守り隊の方々と交流会

5月27日（火）に子ども見守り隊の方々と交流会を行いました。子どもたちが毎日、安心・安全に登下校できているのも見守り隊の方々のおかげです。朝の集会では校長先生や児童会の人たちから感謝の言葉を伝えました。

これからも見守り活動をよろしくお願いいたします。



喜志西小学校PTA
各委員会の活動内容です

《家庭教育委員会》
標準服リサイクル活動と夏まつりフェスタの運営を中心に活動します。引き続きご協力よろしくお願いいたします。

《広報委員会》
今年度もPTA広報誌「きしにし」を10月と3月の2回発行します。引き続きご協力よろしくお願いいたします。